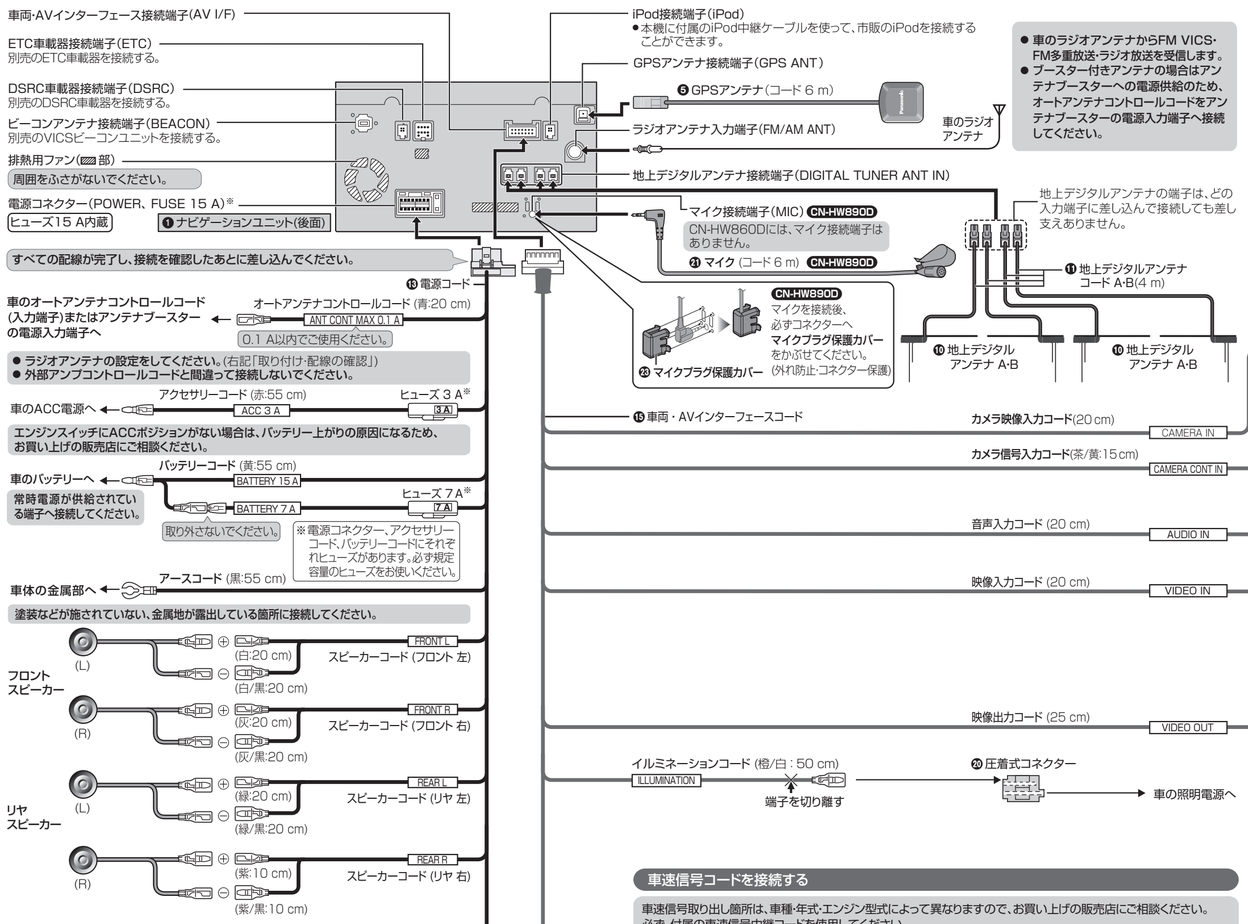
配線のしかた



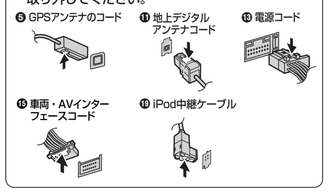
お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。
- ETC車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(→取扱説明書)にヒューズの交換を依頼してください。
- 圧着式コネクターは、指定の箇所以外に使用しないでください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- シール付きの端子は、使用しないときはシールをはがさないでください。
- ノイズ防止のため、地上デジタルアンテナコード、車のラジオアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コードはナビゲーションユニットや他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。地上デジタルテレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

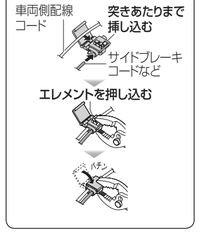
■ロック付きコードの取り外しかた

矢印の方向に押しながら、取り外してください。

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取り外してください。

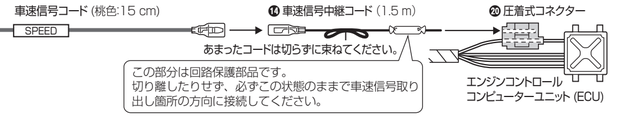


■ 圧着式コネクターの取り付けかた



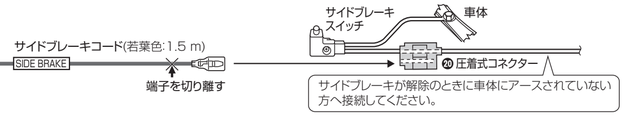
車速信号コードを接続する

車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
必ず、付属の車速信号中継コードを使用してください。



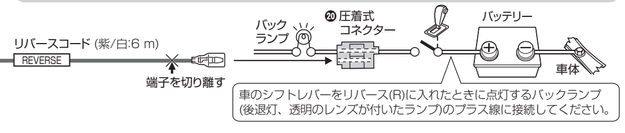
サイドブレーキコードを接続する

サイドブレーキコードは必ず接続してください。
正しく接続し、サイドブレーキを引いていない場合には、操作が制限されます。



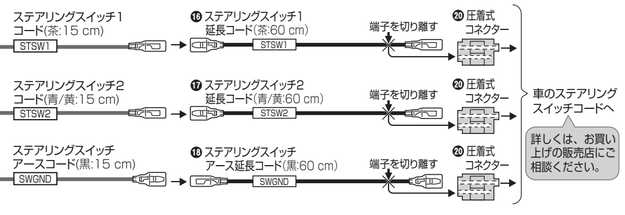
リバースコードを接続する

リバースコードは必ず接続してください。自車位置が正しく表示されない場合があります。



ステアリングスイッチコードを接続する

- ステアリングスイッチを使用する場合に接続してください。
- 車種によっては延長する必要のない場合があります。

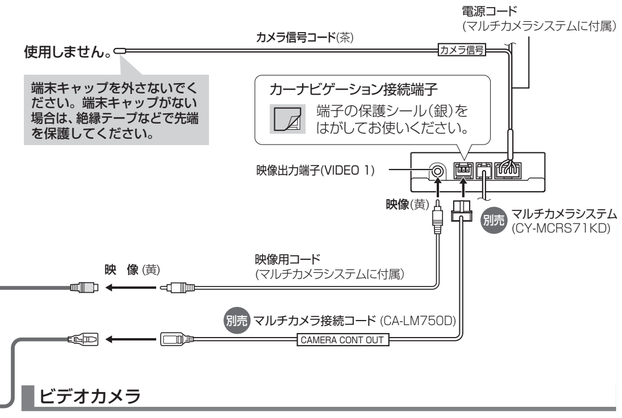


他の機器と組み合わせて使う

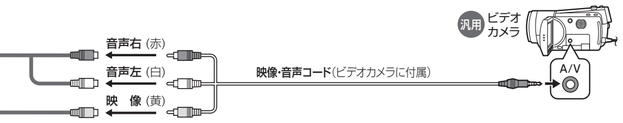
推奨品以外の機器と接続する場合は、ご利用できない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

接続する各機器の説明書も、よくお読みください。

マルチカメラシステム

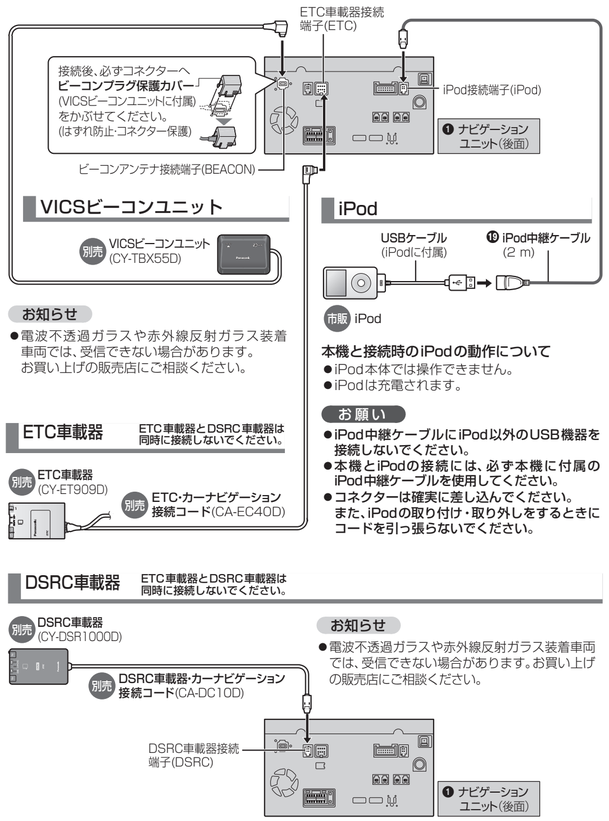


ビデオカメラ



2 台目のモニター

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。



お知らせ

- 電波不透過ガラスや赤外線反射ガラス装着車両では、受信できない場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

本機と接続時のiPodの動作について

- iPod本体では操作できません。
- iPodは充電されます。

お願い

- iPod中継ケーブルにiPod以外のUSB機器を接続しないでください。
- 本機とiPodの接続には、必ず本機に付属のiPod中継ケーブルを使用してください。
- コネクターは確実に差し込んでください。また、iPodの取り付け・取り外しをするときにコードを引っ張らないでください。

お知らせ

- 電波不透過ガラスや赤外線反射ガラス装着車両では、受信できない場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付け・配線の確認

下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

電源を入れる

1 車のエンジンをかける(ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。

2 注意事項を確認して、確認を選ぶ

- 現在地画面(自車位置)を表示。
- 現在地画面が表示されるまで車を発進させないでください。(システムの起動準備中のため)

3 見通しの良い場所で、GPS信号を受信していること(GPSマーク表示)を確認する

- GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、GPS受信状態を確認してください。(→取扱説明書)

取り付け・配線を確認する

1 MENU を押す

- ツートップメニューを表示。

2 情報/設定を選ぶ

- 情報/設定画面を表示。

3 情報→システム情報を選ぶ

- システム情報画面を表示。

お願い

■取付角度設定について

- SALAS(→取扱説明書)による、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。
- ナビゲーションユニットを取り外し、再度取り付ける際にも取付角度の設定は必要となります。取付ゲージは大切に保管してください。

■ラジオアンテナ設定について

- モーターアンテナ搭載車の場合は、必ず「**モーターアンテナ**」に設定してください。「固定アンテナ/手動アンテナ」では、アンテナが上がったままとなり、立体駐車場など天井の低い場所を通行時にアンテナを破損する原因になります。

取付角度を設定する

1 取付角度設定を選ぶ

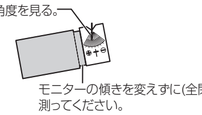
2 < > で取付角度を設定する

- 調整範囲:0°～+40°(5°ステップ)
- お買い上げ時の設定:未設定

3 完了を選ぶ

■取付角度の測りかた

車体が水平になる場所で、ナビゲーションユニットに取付ゲージをあて、取付角度を測る



- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

車両信号情報を確認する

1 車両信号情報を選ぶ

2 車両信号情報を確認する

3 パルスリセット レベルリセット 補正リセット センサーリセットを選ぶ※1

- 車速パルス・学習レベル・ジャイロ角度補正・3Dセンサー補正がリセットされます。

4 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で見通しの良い場所をしばらく(60分程度)走行したあと、右の項目を確認する

リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れるとON表示に変わりますか?
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか?
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON表示に変わりますか?
GPSアンテナ	ON表示になっていますか?
スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	約12V(11V～16V)になっていますか?

※1 次の場合にもリセットしてください。
・別の車に本機を載せかえた　・タイヤを交換した　・タイヤをローテーションした

車速パルス	走行後、数字が変化していますか?
学習レベル	走行後、数字が変化していますか?(レベル4が最大)
ジャイロ角度補正	走行後※2、「補正完」になっていますか?
3Dセンサー補正	走行後※2、「補正完」になっていますか?

※2 あらかじめ自車位置が正しく補正されている必要があります。(→取扱説明書)
次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
渋滞・停車を頻繁に繰り返す/右左折が多い/GPS信号を受信しにくい

- 車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

拡張ユニット情報を確認する

1 拡張ユニットを選ぶ

2 拡張ユニット情報を確認する

SDメモリーカード	別売のSDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか?
ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
DSRCユニット	別売のDSRC車載器(CY-DSR1000D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
ETCユニット	別売のETC車載器(CY-ET909D/KDなど)を接続している場合、ON表示になっていますか?
iPod	市販のiPodを接続すると、ON表示に変わりますか?

ラジオアンテナを設定する

1 情報/設定画面(左記)から各種設定を選ぶ

2 初期設定を選ぶ

3 車両情報の設定するを選ぶ

- ルート設定時は選べません。ルートを消去してください。(→取扱説明書)

4 ラジオアンテナ設定の設定するを選ぶ

5 車のラジオアンテナのタイプを選び、完了を選ぶ

- 固定アンテナ/手動アンテナ:モーターアンテナ車以外の場合(お買い上げ時の設定)
- モーターアンテナ:モーターアンテナ車の場合
  ・本機からアンテナの上げ下げができます。(下記)

■モーターアンテナの操作

ツートップメニューにアンテナ操作用のタッチキーを表示

- アンテナ伸長時
  あげる:アンテナを収納
- アンテナ収納時
  あげる:アンテナが伸びる
- FM VICS・FM多重放送・ラジオを受信するために、通常はモーターアンテナを上げてください。
- 立体駐車場などの天井の低い場所に入るときには、モーターアンテナを下げてください。
- モーターアンテナの状態は本機の電源を切っても記憶されています。上げた状態のまま電源を切った場合、いったんアンテナは収納され、次回起動時に自動的に上がります。